

【新発売】

R20TS0284JJ0100

Rev.1.00

2018.04.01 号

RX65N/RX651 グループ用デバッグ MCU ボード

- ユーザポートを占有せずに E20 エミュレータを使用可能 -

概要

RX65N/RX651 グループに対応したデバッグ MCU ボード RTE5565NEDSFK100T000R および RTE5565NEDSFK144T000R を国内向けに発売しました。

1. 製品の概要

E20 エミュレータ (E20) を使用する場合、エミュレータ制御やトレース情報出力のために、一部のユーザポートが E20 に占有されます。

E20 が占有するユーザポートは、ユーザシステム上の 38 ピンコネクタを介して E20 と接続する必要がありますが、デバッグ MCU ボードを使用した場合、本ボード上の 38 ピンコネクタを使用することができるため、ユーザシステム上のコネクタが不要になります。また、デバッグ MCU ボード使用時は、ユーザシステム上ですべてのユーザポートが使用可能となり、さらに、トレース機能を持たない MCU でもトレース情報の取得が可能となります。

なお、ユーザシステムには QFP 用 IC ソケットを実装するため、E20 でデバッグを行った後にマイコンを搭載することもできます。

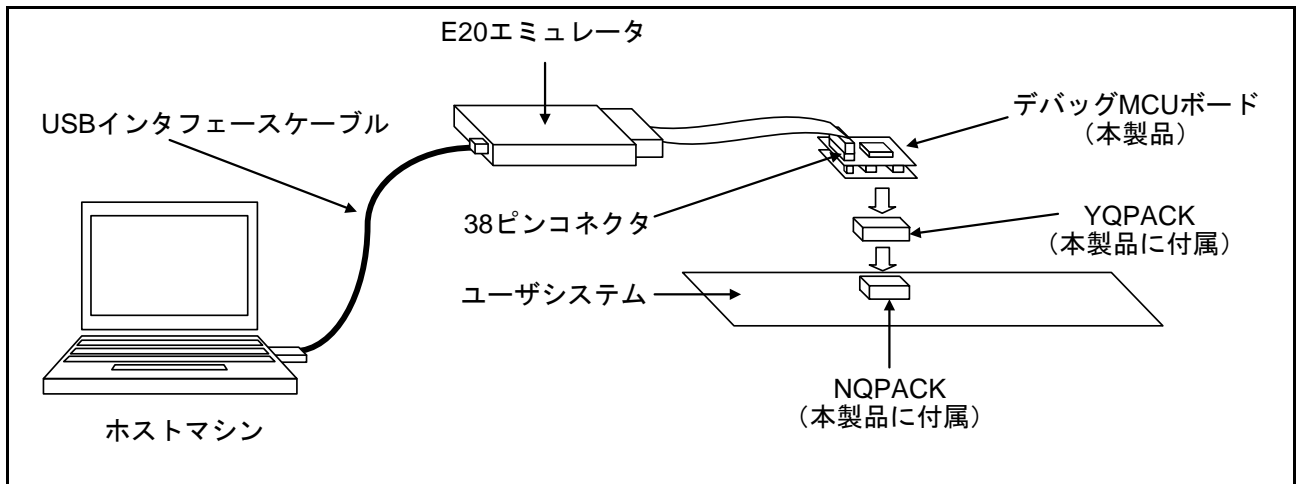


図 1 デバッグ MCU ボード システム構成

CS+または e<sup>2</sup> studio において、デバッグ MCU ボードを使用の際は、下記表に記載のターゲットデバイスを選択してください。

ターゲットデバイス (注)	コードフラッシュメモリ容量	デュアルバンク機能
R5F565N9DMB (RX65N) R5F56519DMB (RX651)	512K/768K/1M バイト	なし
R5F565NEDMB (RX65N) R5F5651EDMB (RX651)	1.5M/2M バイト	使用しない
R5F565NEDMB_DUAL (RX65N) R5F5651EDMB_DUAL (RX651)	1.5M/2M バイト	使用する

図 2 ターゲットデバイス表

注：2018年7月のCS+またはe<sup>2</sup> studioのバージョンアップで対応予定です。  
それ以前にご購入された場合の対応ソフトウェアは個別に購入元よりお送りします。

デバッグ MCU ボードの詳細は以下の PDF ファイルにリンクされているマニュアルをご参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ut3788>

RX ファミリー用デバッグ MCU ボード一覧

## 2. 動作環境

デバッグ MCU ボードの主な動作環境は以下のとおりです。

- ・エミュレータ：E20 エミュレータ
- ・統合開発環境：CS+または e<sup>2</sup> studio

E20 エミュレータの動作環境は下記 URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/e20>

## 3. 製品パッケージ内容

- デバッグ MCU ボード（本製品）
- YQPACK <sup>(注)</sup>
- NQPACK <sup>(注)</sup>
- YQ-GUIDE-S1（YQPACK と NQPACK の固定ネジ） <sup>(注)</sup>
- ユーザーズマニュアル（和英）

注：東京エレクトック株式会社の製品です。

YQPACK、NQPACK、YQ-GUIDE-S1 は東京エレクトック株式会社の商標です。

## 4. 購入方法

ご注文の際には、以下の情報を最寄りの弊社営業または特約店までご連絡ください。

価格についても同様にお問い合わせください。

製品名	発注型名
RX65N/RX651 グループ 100 ピン 0.5mm ピッチ LFQFP パッケージ対応 デバッグ MCU ボード	RTE5565NEDSFK100T000R
RX65N/RX651 グループ 144 ピン 0.5mm ピッチ LFQFP パッケージ対応 デバッグ MCU ボード	RTE5565NEDSFK144T000R

以上

## 改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2018.04.01	-	新規発行

ルネサス エレクトロニクス株式会社  
〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

## ■総合お問い合わせ先

<https://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。